

## 1. 学生ボランティア活動

学生団体のボランティア活動で以下のような活動を展開している。

### 1) 聖学院大学ボランティアアソシエーション (GRACE)

特別委員会連合に所属し、学内でのキリスト教行事の他、学外でのボランティア奉仕活動を展開。2014年度は全学礼拝（火～金曜日）の運営、また、光の子どもの家（児童養護施設）等で奉仕活動を行った。

また、東南アジアの子どもを支援する募金活動を継続的に行っている。平成21年度埼玉県福祉大会ボランティア部門受賞（個人・団体）。

※上記施設等に大学を挙げて、クリスマス献金も実施。

### 2) 聖学院大学学友会総務委員会

上記委員会が主催となり、「クリーンロード DAY」を開催。通学路として毎日使っている地元日進・宮原地区の路上を中心に清掃を実施。

#### 【開催日】

2014年5月17日：中止

2014年7月19日：25名

## 2. 政治経済学部 of 活動

政治経済学部のまちづくり学と地域社会論のゼミ生が、JR高崎線宮原駅西口のコンコースに、花のプランターを設置し美化する活動を、NPO法人織りの音アート・福祉協会（多機能事業所「野種」）と協働で、2014年度も実施した。なお、この活動は2006年より行っている。

### 3. 地域連携・ボランティア活動

---

データブック 2016 chapter3 p62 参照。

聖学院復興支援ボランティアセンター <http://seig-vc.jimdo.com/>

### 4. NPO法人コミュニティ活動支援センター（参考）

---

標記センターは、本学学内に事務局があり、コミュニティ活性化に関する研究・教育・情報提供・国際協力、関連諸組織の活動の調整、ボランティア・リーダーの養成、環境保全活動、体験学習支援などの活動を行ってきた。2014年度も、大学の最寄り駅である宮原駅の駅前広場で開催された「KI-TA まつり 2014」の企画運営への参加、大学の近辺を流れる逆川の整備計画の検討、聖学院大学でのほたる再生飼育活動及びほたる祭り、東日本大震災被災地（岩手県野田村・田野畑村）での子育て支援活動を実施した。

2012年4月にボランティア活動支援センターが、2013年に地域連携・教育センターが、それぞれ本学に設立され、それらの活動が軌道に乗り成果を上げていることから、弊法人の設立目的がある程度達成されたとともに、これまでの活動を聖学院大学が引き継ぐ体制も確立されたと判断し、2014年12月19日に解散した。

### 5. 埼玉県選挙カレッジ

---

県内大学の学生が県選管において、1年間に亘って街頭啓発、冊子の作成、大学内への出張講義等の活動を行い、選挙啓発を行う。2014年は2名の本学学生が参加。

### 6. 防災用備蓄倉庫・防災拠点校

---

上尾市と防災用備蓄倉庫の使用等に関する協定書を交わし、2009年より毛布、担架、発電機など非常用の備蓄品を本学倉庫に設置している。

また2012年には災害時における防災拠点校の使用に関する覚書を交わした。

## 7. 避難施設の指定について同意

---

本学は埼玉県の、国民保護法第 148 条 1 項に指定する避難施設の指定について、2011 年に同意をした。